

佐賀新聞

人事教委教

ICT教育で新組織

「事務長」新設35人配置

佐賀県教委は1日付で教職員と教育庁職員の人事異動を発令する。副校長配置を現在の3校から8校に拡大。ICT(情報通信技術)教育を推進する専任組織「教育情報化推進室」を新たに設ける。事務職員の管理職として「事務長」を新設、35人配置する。

7～9面に異動名簿

教育情報化推進室は、課長級の職員を室長に充て、室長を含めて7人を配置する。県立太良高校の改編を担当してきた「学校再編・新太良高校

異動の基本方針とし

準備室」は廃止し、学校再編業務は教育政策課に移す。総務課は「教育支援課」に名称を改める。

「組織マネジメントの強化」「事務職員の資質の向上」「学力向上のための指導力向上」の3つを柱に据えた。小中学校に新設する事務長は、4～5校の事務職員を総括し、関係機関との連絡や調整に当たる。

小中学校では、大規模校や問題を抱える小中学校に2008年度から配

置している主幹教諭を、小中学校1校ずつ増やし、36校に配置する。卓越した教科指導力を持つ「スーパーティーチャー」は新規で5人を認証し、18人体制で現場の指導力アップを図る。

異動総数は前年より195人多い2224人。小中学校は1474人で、県立学校は750人。新規採用者は前年よりも22人多い1888人(小中学校119人、県立学校69人)。退職者は前年よりも27人多い220人。

(古賀史生)